

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



食品ロス削減推進法により、

10月は「食品ロス削減月間」

10月30日は「食品ロス削減の日」と定められました。



食品ロスとは

『食品ロス』＝本来食べられるのにも関わらず捨てられている食品のことです。現在、国内では年間約523万トン（令和3年度推計値）の食品ロスが出ており、そのうち、約半分は家庭から発生しています。

これを、一人当たりで換算すると、年間約42kg、毎日お茶碗約1杯分（約114g）の食べ物を捨てている計算になります。食品ロス削減のためには、家庭での取組が重要です！

高知市食べきり協力店登録制度

高知市では、食品ロス削減運動の一環として、外出時の食べ残しの削減に積極的に取り組んでいただける、市内の飲食店・宿泊施設などを「高知市食べきり協力店」として登録しています。

協力店は、新エネルギー・環境政策課HPでご紹介しており、お店にも下のステッカー等を掲示していますので、お店を選ぶときの参考にいただき、料理を適量でおいしく残さず食べきっていただくなど、食べ残しの削減にご理解、ご協力をお願いします。

★取組項目★

- (1) 食べきりの推奨等の啓発活動の実施
- (2) 小盛り・小分けメニューの設定
- (3) お客様の苦手な食材への対応
- (4) その他、食べ残しを減らすための工夫

HPはこちらから↓



家庭でできる食品ロス削減

＜お買い物では＞

- ・安いからといって買いすぎないように注意しよう！
- ・買い物前に冷蔵庫をチェックしよう！

＜食品の保存では＞

- ・冷蔵庫を整理しよう！

＜調理するときは＞

- ・食べきれぬ分だけ作ろう！
- ・残った料理はリメイクしよう！



今日から実践
してみよう！



環境維新・高知市
マスコットキャラクター「ケーちゃん」